

第3期富山県食育推進計画の進捗状況の概要 ～県民が生涯にわたり健康で豊かな生活を送る～

【これまでの経過】

H17.6	食育基本法制定
H17.9	富山県食育推進会議 (全国に先駆けて条例で設置、会長：知事)
H18～H22年度	富山県食育推進計画(第1期)
H24～H28年度	富山県食育推進計画(第2期)
H30～R3年度	富山県食育推進計画(第3期)

計画推進の視点

ライフステージに応じた食育

健康寿命の延伸に向けた食育

食の循環や環境を意識した食育

重点的な取り組み

子ども・若者世代をターゲットとした取り組み

食育を理解し実践につながる取り組み

推薦施策	平成30年度の実績の概要	目標指標の状況	策定時 (2016 H28)	現状 (2018 H30)	目標 (2021 R3)
I 富山の「食」に着目した食育の推進					
1 食育県民運動の展開					
<ul style="list-style-type: none"> 食育推進運動の充実 食育推進体制の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 富山型食生活モデルメニューや富山の郷土料理を、食育リーダー等の活動や各種イベントを通じて普及・PR とやま食育推進フォーラムを開催(5月、参加者約300名) マスメディアを活用した富山県食育推進計画の普及・啓発(こんにちは富山県です) 食生活改善チェックシートを活用し、食育リーダー等による普及やイベントで啓発 食育リーダー(栄養士等47人・団体が登録)の研修(2回)及び地域の講演会・研修会に派遣(86回) 地域食育推進体制強化事業の推進:各厚生センターによる関連教材の貸出し(90回)、出前イベント(5回)、食育連絡会の実施(3回)、研修会(2回) 「栄養の日(8/4)・栄養週間(8/1-8/7)」を中心として栄養バランスの良い食生活を普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ○「食育」に関心がある県民(成人) ○カロリーやバランスを考慮して食事をする県民(成人) ○富山型食生活を実践している県民(成人) <ul style="list-style-type: none"> ・ご飯を1日に1回以上食べる ・野菜を1日に350g(小鉢5皿程度)取る ・魚介類を1日に1回以上取る 	91.2%	90.5%	95%以上
			54.6%	60.1%	60%以上
			93.9%	㊤93.9%	100%
			26.7%	㊤26.7%	50%以上
			68.4%	㊤68.4%	80%以上
2 地産地消の推進や生産者と消費者の交流					
<ul style="list-style-type: none"> 生産・供給体制の強化 新たな県産品の活用 生産者と消費者の交流促進 	<ul style="list-style-type: none"> 「越中とやま食の王国フェスタ」で富山の食材や越中料理を紹介(秋の陣:32,000人、冬の陣:197人参加) 「スキルアップ講座」「起業発展支援事業」等により、女性起業活動組織を育成(女性起業数183) 富山県ふるさと認証食品を新たに認証(6商品、H31.3現在:累計35品目・333商品) 「とやまの旬の応援団」の募集・登録(H30.3現在:5,431個人・団体)・活動支援 県産品の優先選択につなげる「県産品購入ポイント制度」実施(応募数25,091件) 未来につなぐ「農」と「食」の普及啓発では、子どもや地域住民が農業体験や料理教室に参加(5市町村で計99回、参加者4,156人) 高校生等への魚食セミナー開催(6回) 県内小学5年生への副読本の配布、魚を学校給食に提供(28万7千食) 	<ul style="list-style-type: none"> ○県産食材(野菜・いも類)産出額 ○直売所・インショップ販売額 ○「地産地消『とやまの旬』応援団」登録数 ○農林漁業体験者数 	64億円	㊤62億円	79億円以上
			36.1億円	36.7億円	45億円以上
			4,458	5,431	6,500以上
			58,877人	㊤67,003人	64,500人以上
3 魅力ある食文化の継承・創造					
<ul style="list-style-type: none"> 富山の伝統的な食文化の伝承 新たな食文化の創造 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の農林水産物を活用した加工・直売等の6次産業化の取り組みを支援(5件) 「とやま食の匠」の登録(164個人・団体:特産の匠72、伝承の匠53、創作の匠42) 「三世代ふれあいクッキングセミナー」を開催(70回実施、2,621人参加) 富山型食生活の普及に向けた市町村推進員への研修会開催(15回、490人) 地域住民対象の「いきいきとやま食育クッキング」(31回、928人)を開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○「とやま食の匠」派遣回数 ○「富山県ふるさと認証食品」数 	40回	42回	60回以上
			313商品	333商品	350商品以上

推薦施策	平成30年度の実績の概要	目標指標の状況	策定時 〔2016〕 〔H28〕	現状 〔2018〕 〔H30〕	目標 〔2021〕 〔R3〕
Ⅱ ライフステージに応じた健康増進につながる食育の推進					
1 子どもに対する食育の推進					
<ul style="list-style-type: none"> 望ましい食習慣の形成に向けた普及啓発 家庭で楽しい食生活の実践と支援 家庭・地域等と連携した食育の推進 豊かな農林水産資源を生かした食の体験、学校給食の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 「家庭教育かわら版」による、家族そろっての健全な食生活実現の普及啓発（年少児から小学2年生までの子どもの保護者に5万部配布） 「食育ランチマット」やカレンダーの活用により、朝ごはんの大切さを啓発 地場産野菜・果実を活用した特別給食を実施（115品目、265校） 栄養教諭栄養教諭を増員し（H30：37人）、農業体験や生産者との会食、教科等や給食時間における指導の充実、「とやまの学校給食レシピ集」を活用した親子料理教室の開催支援等により、学校・家庭・地域が連携した取組みを実施 富山県の農業と食文化等を紹介する小学4年生向けの副読本の活用 「とやま子育て応援団」を活用し（協賛店舗数2,351）、家族そろった食事等を推進 小・中学校等に講師を派遣し、子ども世代への食育講座を開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○朝食を欠食する子どもの割合 （小学校5年生） （中学校2年生） ○学校給食における県産食材の利用量※ ※野菜、果実、きのこ・山菜類等の集計 	<ul style="list-style-type: none"> 0.8% 2.0% 510 t 	<ul style="list-style-type: none"> 0.8% 2.1% 461 t 	<ul style="list-style-type: none"> 限りなくゼロに近づける 700 t 以上
2 若者世代に対する食育の推進					
<ul style="list-style-type: none"> 健全な食生活や生活習慣の確立に向けた食育の推進 健康寿命延伸に向けた食育の推進 豊かな農林水産資源を生かした食の体験の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 若者世代を対象とした食育実践活動の実施（食育講座や調理体験等の開催、7回181人参加） 高校、短大、大学、事業所等に講師を派遣し、若者世代への食育講座を開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○家族で朝食また夕食を取る県民（成人） ○脂肪から摂取するエネルギー比率 （20歳代） （30歳代） ○食塩の1日当たりの摂取量 （男性） （女性） 	<ul style="list-style-type: none"> 91.8% 28.3% 27.1% 11.0 g 9.1 g 	<ul style="list-style-type: none"> 91.0% 28.3% 27.1% 11.0% 9.1% 	<ul style="list-style-type: none"> 95%以上 20%以上 30%未満 8 g 未満 7 g 未満
3 働き盛り世代・高齢者に対する食育の推進					
<ul style="list-style-type: none"> 健康寿命延伸に向けた食育の推進 地域全体で食育に取り組む体制の充実 	<ul style="list-style-type: none"> バランスアップ健康プロジェクトの実施：民間の社員食堂等と連携し、メニュー改善に向けた取組みを実施 野菜たっぷり、減塩、シニア向けのメニューを提供する「健康寿命日本一応援店」の募集（206店舗） 「野菜をもう一皿！食べようキャンペーン」の実施（小売店等の協力による普及啓発）（協力店623店） 高齢者を対象とした、食と健康や正しい食習慣に関する食育講座に講師を派遣 	<ul style="list-style-type: none"> ○肥満者（20～60歳代男性） ○低体重者（20～30歳代女性） 	<ul style="list-style-type: none"> 29.5% 23.1% 	<ul style="list-style-type: none"> 29.5% 23.1% 	<ul style="list-style-type: none"> 25%以下 15%以下
Ⅲ 食の安全・安心や食の循環を意識した食育の推進					
1 食の安全確保の推進					
<ul style="list-style-type: none"> 食に関する情報の理解促進 安全な農林水産物等の供給 	<ul style="list-style-type: none"> 食品安全フォーラムの開催（テーマ：正しく理解しよう！食品安全の用語や取組み、約150名参加） 「食の王国フェスタ」に食品安全関連ブースを出展、イベント「安全・安心『とやまの農産物』フェア」の開催 食の安全・安心ホームページの運営（食品安全や表示等に関する情報提供） 食品表示講習会の開催（4回）、研修会等への講師派遣等により、食品事業者等への適正な食品表示を指導 「食品表示ウォッチャー」による食品表示実態調査の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○食品表示が適正な店舗 	<ul style="list-style-type: none"> 97.8% 	<ul style="list-style-type: none"> 95.1% 	<ul style="list-style-type: none"> 100%
2 食の循環や環境を意識した食育の推進					
<ul style="list-style-type: none"> 食品ロス等の発生を減らす食生活の推進 自然環境や食べ物を大切に作る心の醸成 	<ul style="list-style-type: none"> とやま食ロスゼロ作戦トークイベント開催（参加者 約70名） 子ども向け食品ロス削減啓発物（紙芝居・アニメ動画）を制作し、県内保育所等に配布 商慣習見直し事例集の作成 「食べきり3015運動」協力店及び「食べきりサイズメニュー」導入店の募集 「ロスゼロウィーク県民チャレンジ」の実施（約19,000名参加）、食材の使いいきりに関するセミナーの開催支援（全10回） 小学校での食品ロス学習 	<ul style="list-style-type: none"> ○食品ロス削減のための取組みを行っている県民の割合 	<ul style="list-style-type: none"> 62.9% 	<ul style="list-style-type: none"> 70.1% 	<ul style="list-style-type: none"> 80%以上